



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月1日

上場会社名 第一実業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8059 URL <https://www.djk.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 船渡 雄司
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 田端 裕也 (TEL) 03-6370-8697
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	49,489	14.1	2,501	19.2	2,488	35.6	1,745	60.9
2025年3月期第1四半期	43,372	26.1	2,098	203.8	1,835	160.0	1,084	144.9

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 2,008百万円(△5.7%) 2025年3月期第1四半期 2,128百万円(△11.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年3月期第1四半期	円 銭 54.74	円 銭 54.58
2025年3月期第1四半期	円 銭 34.21	円 銭 34.10

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	165,311	80,234	48.4
2025年3月期	171,373	79,852	46.5

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 80,085百万円 2025年3月期 79,687百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	41.00	—	51.00	92.00
2026年3月期	—				
2026年3月期(予想)		51.00	—	57.00	108.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2025年3月期期末配当金の内訳 普通配当 43円00銭 特別配当 8円00銭

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	220,000	△0.8	12,000	△8.4	12,300	△9.5	8,600	△2.7	269.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	32,759,200株	2025年3月期	32,759,200株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	851,885株	2025年3月期	876,844株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	31,893,968株	2025年3月期1Q	31,717,302株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等の注記)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、価格転嫁の進展や原材料価格の高止まり、一時的な鈍化があったもののインバウンド需要の拡大等により、緩やかな回復の動きが見られました。一方で、米国の関税引き上げによる影響やそれに伴う海外景気の減速懸念に加え、物価高の長期化による個人消費の低迷、人手不足感の強まりといった懸念材料もあり、足元の景況感に安定を維持しているものの、先行きについては引き続き不確実性の高い状況となっております。

このような状況の中で、ヘルスケア事業における医療関連機器製造装置や自動包装機ラインの売上が大幅に増加したことや、自動車事業における電動駆動関連設備の大口案件の売上計上があったため、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前第1四半期連結累計期間に比べて61億17百万円増加の494億89百万円（前年同期比14.1%増）となりました。また、営業利益は4億3百万円増加の25億1百万円（前年同期比19.2%増）、経常利益は6億53百万円増加の24億88百万円（前年同期比35.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億60百万円増加の17億45百万円（前年同期比60.9%増）となりました。

報告セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

プラント・エネルギー事業

国内外向けの各種プラント用設備の売上が減少したため、売上高は6億88百万円減少の43億1百万円（前年同期比13.8%減）となり、セグメント利益（営業利益）は1億15百万円減少の1億40百万円（前年同期比45.0%減）となりました。

エナジーソリューションズ事業

海外向けのリチウムイオン電池製造設備等の売上が減少したため、売上高は1億60百万円減少の92億19百万円（前年同期比1.7%減）となり、セグメント利益（営業利益）は1億1百万円減少の3億26百万円（前年同期比23.8%減）となりました。

産業機械事業

プラスチック製品・食品関連業界向けの成形機、塗装関連設備及び周辺機器等の売上が減少したため、売上高は19億29百万円減少の51億35百万円（前年同期比27.3%減）となり、セグメント損益（営業損益）は3億30百万円減少の1億28百万円の損失となりました。

エレクトロニクス事業

IT及びデジタル関連機器製造会社向けの電子部品製造関連設備等の売上が増加したため、売上高は5億36百万円増加の115億51百万円（前年同期比4.9%増）となり、セグメント利益（営業利益）は54百万円増加の6億40百万円（前年同期比9.3%増）となりました。

自動車事業

自動車関連業界向けの自動組立ライン、塗装ライン、車載電子部品製造関連設備等の売上が増加し、加えて電動駆動関連設備の大口案件の売上計上があったことから、売上高は41億33百万円増加の112億85百万円（前年同期比57.8%増）となり、セグメント利益（営業利益）は4億21百万円増加の6億35百万円（前年同期比196.1%増）となりました。

ヘルスケア事業

医療関連機器製造装置や自動包装機ラインの売上が大幅に増加したため、売上高は41億94百万円増加の65億43百万円（前年同期比178.6%増）となり、セグメント利益（営業利益）は6億33百万円増加の6億58百万円となりました。

航空・インフラ事業

航空機地上支援機材及び空港施設関連機器や官公庁向け特殊車両等の売上が堅調であったため、売上高は36百万円増加の14億31百万円（前年同期比2.6%増）となりましたが、販売費及び一般管理費の増加により、セグメント利益（営業利益）は49百万円減少の73百万円（前年同期比40.3%減）となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ、60億62百万円減少の1,653億11百万円となりました。これは主に、現金及び預金や商品及び製品の増加があったものの、受取手形、売掛金及び契約資産や前渡金の減少があったことによるものであります。

負債合計は、64億44百万円減少の850億76百万円となりました。これは主に、繰延税金負債や支払手形及び買掛金の増加があったものの、未払法人税等や引当金の減少があったことによるものであります。

純資産合計は、3億82百万円増加の802億34百万円となりました。これは主に、配当金の支払いがあったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益17億45百万円の計上や繰延ヘッジ損益の増加があったことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ、28億80百万円増加し、367億63百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、法人税等の支払い等があったものの、税金等調整前四半期純利益の計上や売上債権及び契約資産の減少等があったことにより、49億5百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の取得による支出等があったものの、定期預金の減少等があったことにより、1億66百万円の収入となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済や配当金の支払い等があったことにより、17億18百万円の支出となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月9日に公表した内容に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	35,960	37,841
受取手形、売掛金及び契約資産	37,631	31,136
電子記録債権	14,048	14,848
商品及び製品	22,216	23,219
仕掛品	1,716	1,985
原材料及び貯蔵品	881	829
前渡金	26,950	25,534
その他	10,640	7,548
貸倒引当金	△105	△102
流動資産合計	149,940	142,841
固定資産		
有形固定資産	3,343	3,291
無形固定資産	2,087	2,092
投資その他の資産		
投資有価証券	12,709	13,569
退職給付に係る資産	1,232	1,462
繰延税金資産	672	695
その他	1,547	1,518
貸倒引当金	△158	△159
投資その他の資産合計	16,002	17,085
固定資産合計	21,433	22,469
資産合計	171,373	165,311
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	31,977	32,447
短期借入金	2,220	2,190
未払法人税等	1,917	354
前受金	36,565	36,600
引当金	2,664	1,357
その他	12,432	7,546
流動負債合計	87,777	80,496
固定負債		
繰延税金負債	2,523	3,365
引当金	32	24
退職給付に係る負債	562	551
その他	625	639
固定負債合計	3,743	4,580
負債合計	91,521	85,076

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,105	5,105
資本剰余金	3,787	3,787
利益剰余金	62,792	62,905
自己株式	△858	△833
株主資本合計	70,826	70,965
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,854	4,151
繰延ヘッジ損益	564	1,003
為替換算調整勘定	4,268	3,648
退職給付に係る調整累計額	172	316
その他の包括利益累計額合計	8,860	9,119
新株予約権	78	59
非支配株主持分	86	89
純資産合計	79,852	80,234
負債純資産合計	171,373	165,311

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2025年4月1日 至2025年6月30日)
売上高	43,372	49,489
売上原価	35,452	40,880
売上総利益	7,920	8,609
販売費及び一般管理費	5,821	6,107
営業利益	2,098	2,501
営業外収益		
受取利息	23	31
受取配当金	237	195
仕入割引	38	44
その他	74	34
営業外収益合計	374	305
営業外費用		
支払利息	11	9
持分法による投資損失	24	24
支払手数料	32	27
為替差損	557	216
その他	11	41
営業外費用合計	637	318
経常利益	1,835	2,488
特別損失		
投資有価証券評価損	0	—
特別損失合計	0	—
税金等調整前四半期純利益	1,835	2,488
法人税、住民税及び事業税	243	323
法人税等調整額	510	417
法人税等合計	754	740
四半期純利益	1,080	1,748
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4	2
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,084	1,745

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	1,080	1,748
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△284	296
繰延ヘッジ損益	180	438
為替換算調整勘定	1,158	△618
退職給付に係る調整額	△6	143
その他の包括利益合計	1,047	259
四半期包括利益	2,128	2,008
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,131	2,004
非支配株主に係る四半期包括利益	△2	3

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)	
当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	2,488
減価償却費	272
株式報酬費用	37
のれん償却額	28
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1
引当金の増減額 (△は減少)	△1,311
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△229
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△10
受取利息及び受取配当金	△226
支払利息	9
持分法による投資損益 (△は益)	24
匿名組合投資損益 (△は益)	35
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	5,328
前渡金の増減額 (△は増加)	1,297
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,337
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	3,717
仕入債務の増減額 (△は減少)	700
前受金の増減額 (△は減少)	261
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△4,769
その他	284
小計	6,600
利息及び配当金の受取額	243
利息の支払額	△9
法人税等の支払額	△1,928
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,905
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の純増減額 (△は増加)	938
有形固定資産の取得による支出	△100
有形固定資産の売却による収入	0
無形固定資産の取得による支出	△173
投資有価証券の取得による支出	△494
貸付けによる支出	△1
貸付金の回収による収入	2
その他	△3
投資活動によるキャッシュ・フロー	166

(単位：百万円)

当第1四半期連結累計期間
(自 2025年4月1日
至 2025年6月30日)

財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△30
自己株式の取得による支出	△0
配当金の支払額	△1,626
その他	△61
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,718
現金及び現金同等物に係る換算差額	△474
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,880
現金及び現金同等物の期首残高	33,882
現金及び現金同等物の四半期末残高	36,763

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							
	プラント・エネルギー事業	エナジーソリューションズ事業	産業機械事業	エレクトロニクス事業	自動車事業	ヘルスケア事業	航空・インフラ事業	計
売上高								
外部顧客への売上高	4,989	9,379	7,064	11,015	7,152	2,348	1,394	43,344
セグメント間の内部売上高又は振替高	64	4	304	47	34	—	—	457
計	5,054	9,384	7,369	11,062	7,186	2,348	1,394	43,801
セグメント利益又は損失(△)	255	428	202	586	214	25	123	1,837

	その他(注1)	合計	調整額(注2)	四半期連結損益計算書計上額(注3)
売上高				
外部顧客への売上高	27	43,372	—	43,372
セグメント間の内部売上高又は振替高	6	464	△464	—
計	34	43,836	△464	43,372
セグメント利益又は損失(△)	△9	1,828	270	2,098

注1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械・器具の賃貸を含んでおりません。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額270百万円には、セグメント間取引消去289百万円、棚卸資産の調整額4百万円及びその他の調整額△23百万円が含まれております。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							計
	プラント・エネルギー事業	エネルギーソリューションズ事業	産業機械事業	エレクトロニクス事業	自動車事業	ヘルスケア事業	航空・インフラ事業	
売上高								
外部顧客への売上高	4,301	9,219	5,135	11,551	11,285	6,543	1,431	49,467
セグメント間の内部売上高又は振替高	101	7	57	104	21	2	—	297
計	4,403	9,227	5,192	11,656	11,307	6,545	1,431	49,764
セグメント利益又は損失(△)	140	326	△128	640	635	658	73	2,348

	その他(注1)	合計	調整額(注2)	四半期連結損益計算書計上額(注3)
売上高				
外部顧客への売上高	22	49,489	—	49,489
セグメント間の内部売上高又は振替高	15	312	△312	—
計	37	49,802	△312	49,489
セグメント利益又は損失(△)	12	2,360	141	2,501

注1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械・器具の賃貸を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額141百万円には、セグメント間取引消去127百万円、棚卸資産の調整額△3百万円及びその他の調整額17百万円が含まれております。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

前第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれん償却額は、次のとおりであります。

前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	
減価償却費	280百万円
のれん償却額	28百万円